



<https://rally-montre.com>



モンテ MONTRE 10-12, June 2022

特別規則書 (草案)

Supplementary Regulations

目次

1. 概要.....	3
2. 組織.....	3
3. プログラム.....	5
4. エントリー.....	6
5. 保険.....	10
6. 広告および識別.....	11
7. タイヤ.....	11
8. 燃料.....	11
9. レッキ.....	12
10. 参加確認.....	12
11. 車検、シーリング、マーキング.....	13
12. ラリーの進行.....	14
13. マーシャルの識別.....	15
14. 賞典.....	16
15. 再車検および抗議.....	16
付則 1 アイテナリー.....	17
付則 2 レッキスケジュール.....	19
付則 3 コンペテーターリレーション.....	20
付則 4 広告およびラリープレート.....	21
付則 5 ドライバーズセーフティ.....	22
付則 6 GPS セーフティトラッキングマニュアル.....	23
付則 7 国内選手権およびその他のクラス.....	24

1. 公示

1.1 一般

本競技会は、FIA 国際競技規則及びその付則、2022 年 FIA 地域ラリー規則及び V4 FIA アジアパシフィックラリー一選手権規則、FIA 規則に準じた日本自動車連盟(JAF)の 国内競技規則及び 2022 年 JAF 全日本ラリー選手権規則、本特別規則書に従い開催される。

この特別規則書の内容等の変更並びに追加は、オーガナイザーまたは審査委員会により日付及びナンバーの入った公式通知にて行うものとする。

追加の情報については、5 月 12 日(木)に発行されるラリーガイド2に明記される。

この特別規則書の原本は英語版であり、内容に疑義が生じた場合は英語版を優先することとする。

2022FIA APRC ラリー規定および 2022FIA 地域ラリー規定は FIA のウェブサイトから入手することができる。

URL <http://www.fia.com/sport/regulations>

1.2 路面

スペシャルステージはすべてターマック(舗装路)走行となる。

1.3 距離

スペシャルステージの距離 125.54 km

総走行距離 507.18 km

2.組織

2.1.1 FIA タイトル

- FIA APRC Asia Cup for Drivers and Co-Drivers
Qualifying rally for the following titles
- FIA Asia-Pacific Rally Championship for Drivers and Co-Drivers
- FIA Junior APRC Championship for Drivers
- FIA APRC3 Championship for Drivers and Co-Drivers
- FIA APRC4 Championship for Drivers and Co-Drivers

2.1.2 JAF タイトル

- 2022 年全日本ラリー選手権

2.1.3 JMA タイトル

- 2022 年日本スーパーラリーシリーズ

2.1.4 その他のタイトル

2.2 ビザ番号 - FIA & ASN

FIA ビザ番号 APRC/22XXXXIssued on: 日付

ASN ビザ No: 2022 - XXXXXIssued on: 日付

2.3 主催者の氏名、住所、連絡先

主催者 マツダスポーツカークラブ(MSCC)
<http://www.mazdasportscarclub.jp>

上州オートクラブ(JAC)
<https://www.n-mosco.com/jac/>

NPO 法人 M.O.S.C.O.
<http://www.n-mosco.com>

大会運営事務局

NPO 法人 MOSCO
 〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町 2458-13
 電話番号: +81 (0) 27 386 4365
 ファックス: +81 (0) 27 386 4375

電子メール

entry@rally-montre.com (競技参加者の問い合わせ先)

info@rally-montre.com (その他の問い合わせ先)

ウェブサイト

<https://rally-montre.com>

フェイスブック

@Montre.jp

2.4 組織委員会

組織委員長

高桑 春雄

MOSCO

組織委員

西井 敏則

MSCC

小関 高幸

JAC

鈴木 博

MOSCO

山口 昌也

MOSCO

小野寺奈央

MOSCO

並木 衛

NUTS

2.5.1 APRC 審査委員会

審査委員長 (FIA)

Wayne SCOTT

NZL

審査委員 (FIA)

Jian Jun CUI

CHN

審査委員 (ASN)

TBA

JPN

審査委員会事務局

川田 輝

JPN

2.5.2 ASN 審査委員会

審査委員長

七田 定明

JAF

審査委員

宮城 孝仁

JAF

審査委員

小口 貴久

OG 任命

2.6 FIA デリゲート

FIA スポーティングデレゲート

Jian Jun CUI

CHN

FIA テクニカルデレゲート

Julian LEACH

NZL

2.7 競技役員

競技長 (COC)

安東 貞敏

副競技長 (DCOC)

福村 幸則

競技長補佐 (コース担当)

鈴木 博

競技長補佐 (計時担当)

黒崎 直樹

競技長補佐 (リザルト)

山口 昌也

事務局長

堀口 幹城

救急委員長 (CSO)

藤田 充宏

医師団長 (CMO)

跡見 等

技術委員長

並木 衛

コンペテーターリレーション (APRC)

丸山 尚人

コンペテーターリレーション (ASN)

後藤 茂行

メディアオフィサー

石城 健司

サービスパークコーディネーター

金子 恵一

Web コーディネーター

小関 高幸

2.8 ラリーヘッドクォーター (Rally HQ)

施設の名称 群馬サファリパーク駐車場内
住所 〒370-2321 群馬県富岡市岡本 1
電話番号 Rally HQ 専用電話 TBC
電子メール info@rally-montre.com
ウェブサイト <https://rally-montre.com>

ラリー本部は 6 月 9 日 (木) から 6 月 12 日 (日) まで稼働する。
開設時間については、3) プログラム内 大会スケジュールを参照。

2.9 公式掲示板

大会公式 Web サイト <https://rally-montre.com> に表示されるデジタル通知板とする。物理的な公式掲示板の設置は行わない。さらに、すべての競技者は、デジタル掲示板に掲載された文書について、メールで通知される。

2.10 イベント中の一般のおよび個別のコミュニケーション

すべてのラリー役員 (ラリーコントロール/COG、ラリー事務局、CRO、スチュワード、テクニカルデレゲートなど) と参加者/クルーの間の一般のおよび個別のコミュニケーションは、可能な限り電子的に行われる (電子メール)。

このため、各参加者は、公式通知を受け取る権限を持つ 1 名と、クルー 1 名それぞれの連絡先 (携帯電話、E メール) を、遅くとも 6 月 8 日 (水) までに指名すること。

フォームの入手先 <https://rally-montre.com/competitors/documents/>.

クルー以外の登録者はレッキ時およびラリー期間中、サービスパーク/本部に連絡可能な人物であることが望ましい。

この連絡先は、一般的な連絡と個別の連絡の両方に使用される。受信確認が必要な場合は、この連絡先からコンペターリレーション (CRO) にも返信することが義務付けられる。

CRO 丸山 尚人, 電話 +81 xxxx xxxx, email: cro1@rally-montre.com

CRO 後藤 茂行, 電話 +81 xxxx xxxx, email: cro2@rally-montre.com

3. プログラム

3.1 大会前のスケジュール

4 月 13 日 (水)
参加申込受付開始
メディア登録申請受付開始日
5 月 6 日 (金)
早期参加申込受付締切
5 月 12 日 (木)
ラリーガイド 2 の発行
5 月 19 日 (木)
参加申込受付終了
メディア登録申請受付終了
5 月 31 日 (火)
エントリーリスト公開
6 月 5 日 (日)
ロードブック・ルートマップ発行

3.2 大会期間中のスケジュール(時刻は日本標準時(=UTC+9))

6月9日(木)		
13:00 - 22:00	ラリーHQ オープン	群馬サファリパーク駐車場
15:00	サービスパークオープン	↑
16:30 - 21:00	参加受付 1/レッキ受付/参加確認 ロードブック他資料等配布	ラリーHQ
16:30 - 21:00	サービス受付 1	ラリーHQ
6月10日(金)		
05:00 - 19:30	ラリーHQ オープン	群馬サファリパーク駐車場
05:00 - 19:00	サービスパークオープン	↑
05:00 - 06:30	参加受付 2/レッキ受付/参加確認 ロードブック他資料等配布	ラリーHQ
05:00 - 06:30	サービス受付 2	ラリーHQ
06:00 - 18:30	レッキ開始 - 終了	
08:00 - 12:00	メディア受付	メディアセンター (群馬サファリパーク駐車場)
09:00 - 11:00	サービス受付 3	ラリーHQ
09:00 - 14:00	公式車両検査	群馬サファリパーク駐車場
12:00 - 12:30	メディアブリーフィング	メディアセンター (群馬サファリパーク駐車場)
14:30 -	第1回審査委員会	ラリーHQ 内 審査委員室
15:30 -	LEG1 スタートリスト発行	公式 Web サイト
6月11日(土)		
06:30 - 22:30	ラリーHQ オープン	群馬サファリパーク駐車場
06:30 - 22:00	サービスパークオープン	↑
08:00 -	ラリースタート	↑
18:02 - (予定)	LEG1 フィニッシュ(パルクフェルメ IN)	↑
18:30 -	LEG2 スタートリスト発行	公式 Web サイト
6月12日(日)		
06:00 - 17:00	ラリーHQ オープン	群馬サファリパーク駐車場
06:00 - 17:00	サービスパークオープン	↑
07:30 -	LEG2 スタート(パルクフェルメ OUT)	↑
14:36 - (予定)	ラリーフィニッシュ(セレモニー)	↑
14:40 - (予定)	最終車両検査(APRC/JSR)	↑
15:00 - (予定)	最終車両検査(JRC)	↑
16:00 (予定)	暫定結果発表	↑
16:30 (予定)	正式結果発表	↑

4. エントリー

4.1 エントリーの受付期間

参加受付開始 2022年4月13日(水) 9:00

参加受付締切 2022年5月19日(木) 21:00まで

4.2 入国管理局要件

現在の COVID-19 状況下では、通常の入国管理規則は適用されない。したがって、MONTRE2022 に参加する予定の海外からの参加者は、できるだけ早く、遅くとも 4 月 15 日(金)までに、完全なエントリーフォームやサービス員登録フォームを主催者に提出する必要がある。4 月 15 日以降、参加者名簿の差し替えや追加はできない。完全なフォームが主催者に提供されない場合、日本への入国ビザ申請は却下される。

4.3 エントリー手順

参加申込はオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、申込み期間中に上記大会事務局 (entry@rally-montre.com) に E-mail にて申込むこと。

(郵送/FAXでの申込は受け付けない)

下記のエントリーフォームのうち、誓約書と問診票は署名し参加確認時に提出のこと。

4.3.1 ASIA CUP / JSR エントリー時提出書類

- ・エントリーフォーム一式
- ・プロモーション情報
- ・エントリーオーダーフォーム一式
- ・車載カメラ使用申請書(車載カメラを使用する場合)
- ・参加者、ドライバー、コドライバーの競技ライセンスの写し、および運転免許証の写し
- ・車検証の写し(日本国内登録車両のみ)
- ・車両登録国が発行するカルネ 証明書(海外から一時輸入される車両)
- ・ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又、ラリー保険申込書
- ・画像データ(ドライバー・コドライバー・参加車両)
- ・誓約書(参加受付時提出のこと)
- ・新型コロナウイルス感染防止のための問診票
(ドライバー・コドライバー・サービス員全員分を参加受付時に提出のこと)

4.3.2 全日本ラリー選手権 および その他のクラス エントリー時提出書類

- ・参加申込書
- ・車両申告書
- ・サービス登録申請書
- ・アンケート(プロモーション情報)
- ・エントリーオーダーフォーム、支払い明細書(全日本ラリー選手権)
- ・車載カメラ使用申請書(車載カメラを使用する場合)
- ・参加者、ドライバー、コドライバーの競技ライセンスの写し、および運転免許証の写し
- ・車検証の写しまたは車両登録国が発行するカルネ 証明書(海外から一時輸入される車両)
- ・ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又、ラリー保険申込書
- ・誓約書(参加受付時提出のこと)
- ・画像データ(ドライバー・コドライバー・参加車両)
- ・新型コロナウイルス感染防止のための問診票
(ドライバー・コドライバー・サービス員全員分を参加受付時に提出のこと)

4.4 参加台数および参加受理

4.4.1 競技会の総参加台数は 75 台までとする。尚、参加受理は APRC 参加者、JSR 参加者、全日本ラリー選手権参加者の順を優先し受理する。

4.4.2 参加受理は 5 月 31 日またはそれ以前に「MONTRE 2022」の公式 Web サイトによって公告され、エントリーリストにより発表される。参加受理書の発行は行わない。

4.4.3 参加車両およびクラス区分

APRC ASIA RALLY CUP

参加可能な車両は 2022 年 FIA 地域ラリー競技規則 12 条及び 2022 年 FIA 地域ラリー競技規則 V4(APRC) の第 12 条に適合する車両(参加を認められたナショナルカー/リージョナルカーを含む)であり、車両クラスは 2022 年 FIA 地域ラリー競技規則 の第 12.1 条に示される。

尚、APRC ASIA RALLY CUP のポイントも獲得を希望する参加者は、参加申込期限までに下記 URL より事前に APRC 登録を行う必要がある。 <https://rally-montre.com/competitors>

APRC ASIA RALLY CUP に参加し、且つ 2022 年 JAF 全日本ラリー選手権のポイントも取得を希望する参加者は、本規則書 付則7 全日本ラリー選手権規定にも従うこと。

2022 年 JAF 全日本ラリー選手権

2022 年日本ラリー選手権規定、第 2 章 全日本選手権 第 7 条および第 8 条に適合する車両。
クラス区分は JN1、JN2、JN3、JN4、JN5、JN6 とする。

日本スーパーラリーシリーズ

4WD クラス：2022 年 FIA 地域ラリー規定第 12 条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両
2WD クラス：2022 年 FIA 地域ラリー規定第 12 条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

その他のクラス

2022 年 JAF 全日本ラリー選手権に適合した車両に加え RF 車両も参加可能とする。

4.5 参加費・パッケージ

4.5.1 FIA APRC Asia Cup (ASIA CUP)

1 台 220,000 円

早期参加申込特別料金 1 台 200,000 円 (5 月 6 日までに参加手続きを完了する参加者)

4.5.2 日本スーパーラリーシリーズ(JSR)

1 台 220,000 円

早期参加申込特別料金 1 台 200,000 円 (5 月 6 日までに参加手続きを完了する参加者)

4.5.3 全日本ラリー選手権(JRC)

1 台 180,000 円

早期参加申込特別料金 1 台 170,000 円 (5 月 6 日までに参加手続きを完了する参加者)

4.5.4 その他クラス

1 台 180,000 円

早期参加申込特別料金 1 台 170,000 円(5 月 6 日までに参加手続きを完了する参加者)

※ 上記すべてのクラスの参加費用には、4.6 エントリーパッケージの内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれない。また参加申込期日後の申請・登録内容の変更(追記も含む)には、1 件につき 5,000 円の事務手数料を必要とする。

4.5.5 早期参加申込特別料金について

早期参加申込特別料金締切までに、上記 4.3.1(ASIA CUP / JSR)または 4.3.2(JRC / その他のクラス)の誓約書、問診票を除く全ての提出の確認とエントリーフィーの振込確認が取れたことを条件とする。

(ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又、ラリー保険申込書も含むこと)

また、早期参加申込特別料金締切後の申込内容の変更については、早期参加申込特別料金の条件を満足できないものとし、事務手数料(1件につき 5,000 円)及び、正規のエントリーフィーと早期参加申込特別料金の差額が必要となる。

4.6 エントリーパッケージ

	ASIA CUP / JSR	全日本ラリー選手権・その他のクラス
ラリーガイド 1	Web サイト	Web サイト
特別規則書	Web サイト	Web サイト
ラリーガイド 2	Web サイト	Web サイト
ロードブック	1	1
ルートマップ	1	1
公式プログラム	2	2
エントラントパス	2	2
サービスクルーパス	5	5
ゲストパス	1	—
サービス車両通行証	1	1
サービスパークスペース	5.0m x 10.0m	5.0m x 7.5m

上記記載の書類やパスの追加はエントリーオーダーフォームに記載し申込みこと。

(サービスパークはスペースの余裕がないので、追加スペースの要望は受け付けない)

※GPS セーフティトラッキングシステム使用料は全てのクラスの参加費に含まれている。

4.7 エントリーフィーの支払い方法

参加費用、その他の支払いは申込と同時に下記銀行口座に日本円にて振込のこと。

振込先 【銀行名】群馬銀行 【店名】沼田支店(210) 【預金種目】普通預金 【口座番号】1482223 【口座名義】 トクテイヒエイリカツドウホウジン モスコ 特定非営利活動法人 M. O. S. C. O. 【略称】トクヒ) モスコ
--

Wire Transfer Instructions Payment Currency : Japan, Yen (JPY) Bank Name : Gunma Bank Numata-branch City, Province or Territory : Numata-city Gunma Country : Japan Bank Account Number : 210-1482223 Account Name : Tokuteihieirikatsudouhoujin M.O.S.C.O. Swift Number : GUMAJPT
--

クレジットカードでお支払い希望の方は下記の Web サイトより、お支払いください。
尚、カード決済の場合は早急割引対象になりませんのでご注意ください。

<https://www.n-mosco.com/checkout/>



4.8 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合全額返金される。

- 1) エントリーが受理されなかった場合(事務手数料 2,000 円を差引返金)
- 2) ラリーが開催されなかった場合(振り込み手数料を差引全額返金)
但し、ラリー開催 15 日前以降に大規模な災害や新型コロナウイルスによる移動制限により開催を取りやめる状況になった場合は総参加費用の 70%程度を返金する。
- 3) 参加者が不可抗力(各自の ASN により正当に証明された場合)により出走できなくなった場合は総参加費用の 50%を返金する

5. 保険

5.1 海外登録車両の保険について

競技参加車両(海外登録車両)は自賠責保険及びラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入すること。海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険により以下の特約内で加担される。(ドル表示 1 米ドル=120 円で換算)

5.1.1 スペシャルステージ

スペシャルステージ観客用保険

- 1)死亡:最大 100,000,000 円(約 833,000 米ドル)
- 2)入院:7,500 円(約 63 米ドル)/1 日 (事故日より最大 180 日を限度とする)
- 3)通院:5,000 円(約 42 米ドル)/1 日 (事故日より 180 日以内の通院について、最大 90 日を限度とする)

5.1.2 ロードセクション

ロードセクション第三者対人対物保険

- 1)対人:最大無制限
- 2)対物:最大 5,000,000 円(約 42,000 米ドル) (スペシャルステージを含む)
- 3)搭乗者:最大 5,000,000 円(約 42,000 米ドル)

※入院は事故日より 180 日を限度とする。

※通院は事故日より 180 日以内、最大 90 日を限度とする。

オーガナイザーの用意する保険は LEG1 スタート時点から、フィニッシュまで、もしくはリタイヤ、失格までが有効となる。たとえオーガナイザーの発行するプレートをつけていても、すべてのサービス用車両は本競技会の正式な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはならない。

5.2 日本国内登録車両 競技用保険

日本国内登録車両も本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければならない。保険金額は対人 2000 万円以上、対物 200 万円以上、搭乗者 1000 万円以上とする。搭乗者については JMRC 共済制度(見舞金)も可とする。

※競技用保険未加入の方、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付します。競技用自動車保険申込書を「MONTRE 2022」公式 Web サイトよりダウンロードし申込むこと。

5.3 クルー以外のチーム関係者損害保険

- 1)死亡:最大 10,000,000 円(約 83,000 米ドル)
- 2)入院:5,000 円(約 42 米ドル)/1 日

保険掛金 1 名/1 口のみ 550 円(約 4.6 米ドル) (1 週間有効)

※入院、通院の日数の上限は事故日より 180 日以内で、入通院合計で 180 日を限度とする。

6. 広告およびラリープレート

6.1 ウィンドウ

屋根を含む車体への広告が許される。但し、車両のフロントウィンドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許される。広告サイズは、フロントウィンドウは上部より高さ10cm、リヤウィンドウは上端部より高さ8cmを超えないものとする。

6.2 任意広告

参加者は付則4に従ってオーガナイザーの指定する広告スペースを確保しなければならない。

6.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とする。

6.4 ラリープレート及びゼッケン

オーガナイザーは各クルーに対し、2022 FIA 地域ラリー規定 27 条および 29 条に従いラリープレートとゼッケンパネル一式を支給する。これらは付則4に従って公式車両検査時までには車両に貼り付けなければならない、ラリー期間中確認しやすいように保持しなければならない。

6.5 APRC ロゴ

2022 年 FIA 地域ラリー競技規則 V4 に従い、ドアゼッケン下に APRC ロゴ及びシリーズスポンサー広告を貼る場合がある。本規則書付則4に詳細を記載。

7. タイヤ

7.1 使用タイヤ

ハンドカットおよびトレッドパターンの変更が認められる。またタイヤマーキングは行わない。

7.2 使用本数

使用本数の制限は設けない。

7.3 全日本ラリー選手権のポイント取得希望者

全日本ラリーのポイント取得を希望する参加者は、タイヤ規定および使用本数は付則7の全日本ラリー選手権特別規則に従うこと。

8. 燃料

本大会で有鉛ガソリンは使用できない。燃料内の鉛の含有検査方法は JIS K2255 である。APRC 参加者は FIA 国際モータースポーツ競技規則の付則 J 項 252.9 条に適合した FIA 燃料の使用が認められる。その場合参加者が各自で手配し、オーガナイザーが指定した給油所まで燃料を持参すること。

公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの給油は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所でのみ行うことができる。

9. レッキ

- 9.1 レッキは6月10日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。
- 9.2 レッキ受付は参加受付と同時に6月9日(木)16:30~21:00、6月10日(金)5:00~6:30にラリーHQにて行われ、各クルーは車両識別カードを受け取ること。
- 9.3 レッキスケジュールの詳細については付則2に従うこと。
- 9.4 クルーの厳守事項**
- 9.4.1 本競技に使用する競技車両を除くノーカラーリング車両とする。参加者が各自手配すること。
- 9.4.2 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければならない。
- 9.4.3 各クルーは、各スペシャルステージを2回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして1か所で2回の走行とする。
- 9.5 交通規制**
- 9.5.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならない、さらに特別規則書や公式通知で通知される、オーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動向を目視または計測機器、写真、ビデオによって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告され、ラリースタート不可までの罰則を課す場合がある。
- 9.5.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはならない。
これに違反した場合は2022FIA 地域ラリー規定 34.2 条により大会審査委員会によって罰則を課す。
- 9.6 レッキ用タイヤ**
レッキで使用できるタイヤは、一般車用タイヤとする。(競技用タイヤは使用禁止)

10. 参加確認

10.1 必要(提出)書類

- 1) ドライバー、コ・ドライバーの本競技に有効な競技ライセンス及び運転免許証
※海外ドライバーおよびコ・ドライバーは日本で運転するため有効な運転免許証が必要
- 2) 本競技に有効なエントラントライセンス
- 3) メディカルサティフィケート
- 4) ASN 発行の競技参加者証(海外ライセンス保持者)
- 5) 車検証、自賠責保険証、ラリー競技に有効な保険証
- 6) 海外エントリーの車はカルネの証明書
- 7) 誓約書
- 8) 問診票

10.2 参加確認日程

- 場所：ラリーHQ 事務局（群馬サファリパーク駐車場内）
日時：2022年6月9日(木)16:30~21:00 2月10日(金)5:00~6:30
※ COVID-19 感染防止のためレッキ受付時に同時に行う。

11. 公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材

11.1 公式車検の場所と日時

場所：群馬サファリパーク駐車場内 公式車両検査エリア

日時：2022年6月10日(金) 9:00～14:00

すべての車両のギャボックスとデフおよび予備のギャボックスとデフのマーキング及び、すべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2022年6月10日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に行われる。

11.2 マッドフラップ

競技車両には FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 252.7.7 条に従ったマッドフラップを取り付けることができる。

11.3 ウインドウ/ ネット

サイドおよびリヤウインドウに対する銀色または着色フィルムの使用を認める。詳細については FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.11 条に従うこと。

11.4 クルーの安全器材

クルーは FIA 国際モータースポーツ競技規則 L 項第3章に従ってホモロゲーションされたレーシングスーツ、グローブ、シューズ、ヘルメット、バラクラバ、FHR システムなどすべて安全な衣類と器材を装着しなければならない。公式車両検査時に各クルーの装備を確認するので必ず公式検査場に持ち込むこと。(付則 5 参照)

11.5 騒音レベル

FIA カルネで一時輸入された車両は登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。日本国内登録の車両は道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。

11.6 国内の特別条件

無線機の使用は認められる。但し、使用を希望する場合は、4月13日までに無線使用申請書を大会事務局に提出しなければならない。

11.7 キルスイッチ

競技車両には FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.14 条に合致するサーキットブレーカーを備えていなければならない。(国内登録車両についても推奨)

11.8 消火装置

競技車両には FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.7 条に従った消火装置の取り付けが義務付けられる。(国内登録車両についても推奨)

11.9 安全燃料タンク

安全燃料タンクが装着された参加車両は FIA 国際モータースポーツ競技規則付則 J 項第 253 条 14 項で定める FIA 公認の安全燃料タンクの装備が義務付けられる。FIA テクニカルリスト No.1 を併せて参照のこと。

<https://www.fia.com/regulation/category/761>

燃料タンクは FIA 規定に基づく給油用カップリングを装備しなければならない。

ノンプライオリティドライバーの競技車両で、安全燃料タンクが防火隔壁によってコクピットから完全に隔てられて(トランク内など)設置されている車両は、一般の給油ポンプから直接給油できるような一般的なスクリュューキャップの装備でも構わない。

本ラリーは給油所にてポンプ燃料を使用するので FIA 規定に基づく給油カップリング装着車は、給油アダプター(漏斗)を車載のうえ車検時に確認を受けなければならない。

11.10 競技車両に搭載する物

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、消火器。A3版の”OK“”SOS“カード2枚(車内の取出しやすい位置に置いておくこと)。

11.11 GPS セーフティトラッキングシステムの取り付け

本ラリーでは Rally Safe 社製 GPS セーフティトラッキングシステムを取り付ける。(付則6を参照)
取付キット購入方法等はコミュニケーションで知らせる。

11.12 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書の提出が必要となる。
また、カメラの取り付けが車体の中側、外側を問わず公式車両検査までに取り付けられていなければならない。

12. ラリーの進行

12.1 開会式 チームマネージャーミーティング

開会式およびチームマネージャーミーティングは行わず、安全等に関する事項や指示事項を記した資料を配布する。

12.2 ラリースタート

6月11日(土) 8:00より群馬サファリパーク駐車場にてラリースタートする。
スタートリストにて発表される時間に基づき、オフィシャルの指示に従ってスタートすること。

12.3 スタートリスト

12.3.1 各クルーのスタート時刻の発表は公式 Web サイトにて行なう。

LEG1 スタートリスト公示 6月10日(金) 15:30

LEG2 スタートリスト公示 6月11日(土) 18:30(予定)

12.3.2 スタート間隔はスタートリストに従い、オーガナイザーが認めた車両は2分間隔でスタートし、その他の車両は1分間隔でスタートする。

12.4 スペシャルステージ

12.4.1 スペシャルステージ区間の計時は10分の1秒単位で行われる。

12.4.2 スタート方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。

12.4.3 スペシャルステージでの事故/赤旗掲示時において競技者は、FIA 地域ラリー規定 53.5 に従うこと。

12.5 再出走(ラリー2)

LEG 離脱後の再出走について

12.5.1 クルーの希望により、LEG1 の LEG 離脱後、車両が出走可能な場合は、ラリー2 として次の LEG を出走することができる。

再出走を希望する者は6月11日(土)19:00までに、「ラリー2 申請書類」を競技長に提出すること。

12.5.2 クルーは、LEG2 の自車スタート時刻30分前までに、ラリー2 再車検書を技術委員長に提示し再車検を受けること。再車検に合格した場合にのみ再出走が正式に許可される。

12.5.3 再出走したコンペティターは1時間のペナルティーを受けて最終結果に含まれる。

12.5.4 ラリー2 でのスペシャルステージの計時記録は、公式に発表される。

12.6 ラリーフィニッシュ

6月12日(日) 14:30頃より群馬サファリパーク駐車場にてラリーフィニッシュとなる。

各カテゴリーおよび各クラスの上位入賞チーム(1位~3位)を対象にフィニッシュポディウムにて暫定表彰セレモニーを行う。他対象外のクルーはパルクフェルメに移動すること。

12.7 シェイクダウン

シェイクダウンについては、今後発表されるコミュニケーションにて開催の有無を含め詳細を示す。

12.8 ルートノートカー

12.8.1 APRC 登録チームに限り、ルートノートカーの走行を認める。

希望するチームは使用車両データ、クルーの氏名等を記した書面にてオーガナイザーに事前に申請すること。(書面のフォーマットは任意)

12.8.2 ルートノートカーの運用について

- ・スペシャルステージでは、時速 60km の速度制限が課され、リエゾン区間は国内交通規則に従うこと。
- ・ルートノートカークルーは、必ずラリー走行順路に従い走行すること。
- ・これらの規定に違反した場合、審査委員会に報告される。

12.8.3 ノート交換ポイント

今後発行されるコミュニケーションで示す。

12.9 フレキシ・サービス

FIA アジアパシフィックラリー選手権規定 V4 59 条に従い実施される。

12.10 損害の補償

12.10.1 クルーは参加車両及びその付属品が破損した場合、ならびに第三者に損害を与えた場合、その責任を自己が負わなければならない。参加者は、FIA、JAF 及びオーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察及び関係省庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。

12.10.2 クルーが競技中に起こしたオーガナイザー、大会役員車、その機材及び道路関係施設(ガードレール、カーブミラー、電柱、標識等)に対する事故はいかなる場合も参加者が責任を持って賠償するものとする。

13. マーシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	水色のタバードに黒文字
スペシャルステージコマンドー	赤色のタバードに白色文字
SOSラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク
チーフスペクテーターマーシャル	赤色タバードに黄色文字
スペクテーターセーフティマーシャル	オレンジ色タバードに白色文字
セーフティマーシャル	オレンジタバードに黒色文字
メディカル要員	白色タバードにMEDICAL表示
選手リレーション役員	赤色タバードに白文字
技術役委員	黒色タバードに白色文字
その他のオフィシャル	クレデンシャル

14. 賞典

14.1 APRC ASIA RALLY CUP

総合成績

第 1 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞

第 2 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞

第 3 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞

FIA APRC ASIA CUP

第 1 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞

第 2 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞

第 3 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞

14.2 全日本ラリー選手権

各クラス 1 位から 3 位のドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞

14.3 日本スーパーラリーシリーズ

総合 1 位から 3 位のドライバーとコ・ドライバーに盾と副賞

2WD 1 位から 3 位のドライバーとコ・ドライバーに盾と副賞

14.4 その他のクラス

1 位から 3 位のクルーに盾、副賞

15. 再車検および抗議

15.1 再車検

オフィシャルにより再車検対象として通告された車両については、クルーまたはチームを代表する者はメカニックと共に再車検に立ち会わなければならない。

場所：群馬サファリパーク駐車場 再車検エリア

日時：2022 年 6 月 12 日 14:40(予定)～

15.2 抗議料金

FIA への抗議料金は、3,000 ユーロである。

抗議が車両部位の分解および再組立てを含むものである場合、その申立者が支払う保証金は 54,000 円である。

抗議及び上告については 2022 FIA 地域ラリー規定 第 65 条を参照する事。

15.3 控訴料金

FIA への国際控訴料金は、6,000 ユーロである。



付則 1: アイテナリー

2022FIA Asia Pacific Rally Championship
 2022FIA APRC Asia Cup Rd.1
 2022 JAF ALL JAPAN Rally Championship Rd.5
 2022 JAPAN SUPER RALLY SERIES Rd.1

MONTRE 2022
 ITINERARY

2022/3/31 0:00

Ver.03-03

Start Leg1 (Section 1/2)		Saturday, 11 June 2022 (Sunrise 4:26, Sunset 19:02)				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Rally Start(GUNMA Safari Park)	-	-	-	-	8:00
	Start no Refuel. Distance to next refuel	(0.00)	(8.70)	(8.70)		
RZ1	Refuel - Gas Station (COSMO NewNanjaiSS)		(8.70)			(8:15)
	Distance to next refuel	(40.09)	(74.54)	(114.63)		
1	Tozaw	-	28.28	28.28	0:55	8:55
SS1	<i>NostalgicDojo I</i>	7.54	-	-	-	8:58
2	Hazawa	-	5.42	12.96	0:20	9:18
SS2	<i>SouthPasture I</i>	12.90	-	-	-	9:21
3	Hisawa	-	11.72	24.62	0:40	10:01
SS3	<i>Ghost Tunnel I</i>	19.65	-	-	-	10:06
RZ2	Refuel - Gas Station (JA-SS Shimonita IC SS)		(37.82)			(11:31)
	Distance to next refuel	(0.00)	(44.30)	(44.30)		
3A	Service IN	-	73.42	93.07	1:55	12:01
	Service A (GUNMA Safari Park)				0:45	
3B	Service OUT/Regroup IN	-	-	-	-	12:46
3C	Regroup OUT	-	-	-	0:15	13:01
RZ3	Refuel - Gas Station (COSMO NewNanjaiSS)		(8.70)			(13:16)
	Distance to next refuel	(40.09)	(74.54)	(114.63)		
4	Tozaw	-	28.28	28.28	0:55	13:56
SS4	<i>NostalgicDojo II</i>	7.54	-	-	-	13:59
5	Hazawa	-	5.42	12.96	0:20	14:19
SS5	<i>SouthPasture II</i>	12.90	-	-	-	14:22
6	Hisawa	-	11.72	24.62	0:40	15:02
SS6	<i>Ghost Tunnel II</i>	19.65	-	-	-	15:07
RZ4	Refuel - Gas Station (JA-SS Shimonita IC SS)		(37.82)			(16:32)
	Distance to next refuel	(0.76)	(47.03)	(47.79)		
6A	Parc Fermé & Technical Zoon IN	-	73.42	93.07	1:55	17:02
6B	Parc Fermé OUT - Flexi Service IN	-	-	-	0:10	17:12
	Flexi Service B (GUNMA Safari Park)				0:45	
6C	Flexi Service OUT - Parc Fermé IN	-	-	-	-	17:57
	- For all cars,(Early check in allowed) TC6C will close at -					(19:14)
Saturday totals		80.18	237.68	317.86		

Section 1

Section 2

Re-Start Leg2 (Sections 3/4)		Sunday, 12 June 2022 (Sunrise 4:26, Sunset 19:02)				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
6D	Parc Fermé OUT	-	-	-	-	7:30
6E	Service IN	-	0.70	0.70	0:15	7:45
Service C (GUNMA Safari Park)					0:15	
6F	Service - OUT	-	-	-	-	8:00
7	Old 21 Entrance	-	2.95	2.95	0:10	8:10
SS7	Zebra I	0.76	-	-	-	8:13
RZ5	Refuel - Gas Station (ENEOS Tomioka IC SS)		(7.78)			(8:23)
	Distance to next refuel	(21.92)	(64.19)	(86.11)		
8	Kamihino	-	33.58	34.34	0:55	9:08
SS8	Grandma.Kimura I	21.92	-	-	-	9:13
RZ6	Refuel - Gas Station (ENEOS Tomioka IC SS)		(38.39)			(10:31)
	Distance to next refuel	(0.76)	(11.22)	(11.98)		
9	Old 21 Entrance	-	42.74	64.66	1:35	10:48
SS9	Zebra II	0.76	-	-	-	10:51
9A	Service IN	-	1.41	2.17	0:10	11:01
Service D (GUNMA Safari Park)					0:45	
9B	Service OUT/Regroup IN	-	-	-	-	11:46
9C	Regroup OUT	-	-	-	0:15	12:01
RZ7	Refuel - Gas Station (ENEOS Tomioka IC SS)		(5.46)			(12:11)
	Distance to finish	(21.92)	(57.12)	(79.04)		
10	Kamihino	-	30.78	30.78	1:10	12:56
SS10	Grandma.Kimura II	21.92	-	-	-	13:01
10A	Service IN	-	31.80	53.72	1:25	14:26
Service E (GUNMA Safari Park)					0:10	
10B	Service - OUT/Holding Zone IN(GUNMA Safari Park)	-	-	-	-	14:36
Rally Finish & Parc Fermé						
<ul style="list-style-type: none"> • SS8~TC9 & SS10~TC10A Use expressway (pay) • For all cars,(Early check in allowed) TC10B will close at - 						(15:53)
Sunday totals		45.36	143.96	189.32		

Section 3

Section 4

Totals of the Rally	SS	Liaison	Total	%
Saturday 11 June - 6SS	80.18	237.68	317.86	25.2%
Sunday 12 June - 4SS	45.36	143.96	189.32	24.0%
Total - 10SS	125.54	381.64	507.18	24.8%

付則 2：レッキスケジュール

Friday, 10 June 2021

Stage Open Time				Stage Name	Stage No.	traversable frequency	Distance
International	JN1	JN2/3	JN4/5/6 the others				
6:30~7:05	7:05~7:40	7:40~8:15	8:15~8:50	Nostalgic Dojo	SS1/SS4	2	7.54km
7:15~7:50	7:50~8:25	8:25~9:00	9:00~9:35	South Pasture	SS2/SS5	2	12.90km
8:30~9:15	9:15~10:00	10:00~10:45	10:45~11:30	Ghost Tunnel	SS3/SS6	2	19.65km
11:45~12:40	12:40~13:35	13:35~14:30	14:30~15:25	Grandma. Kimura	SS8/SS10	2	21.75km
15:20~17:30	15:50~16:20	16:20~16:50	16:50~17:20	Zebra	SS7/SS9	2	0.76km

表示時間はステージ入場時刻を示す。

付則 3 - コンペーターリレーション (CRO)



丸山 直人

International 担当

Phone 080 ○○○○ ○○○○

Mail cro1@rally-montre.com



後藤 茂行

国内 担当

Phone 080 ○○○○ ○○○○

Mail cro2@rally-montre.com

CRO には E メール、電話にて問い合わせのこと。

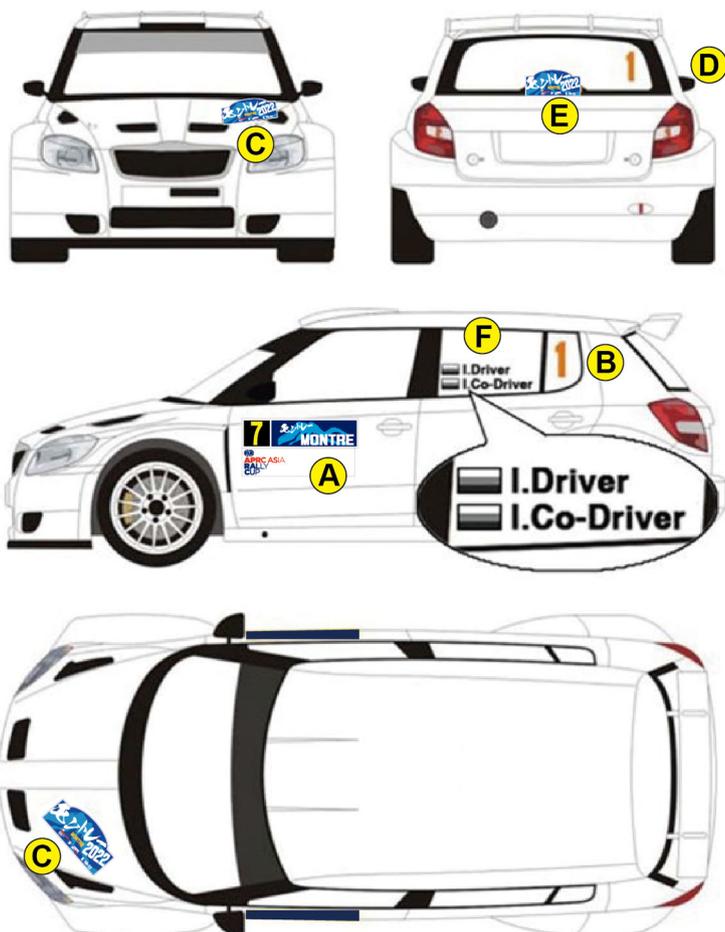
付則 4：広告およびラリープレート

ラリープレートおよび競技ナンバーは、2022 年 FIA 地域ラリー規定 第 27 条、第 28 条および第 29 条に基づき主催者が用意し、下図に示すように貼付しなければならない。

外観から車両を容易に特定できる処置

右図に示す様に当該ラリー専用ステッカーを全車両に表示する。

- A** 左右ドアパネル 67×17cm の長方形プレートに収まるようにカー No. を表示する。
(全日本ラリー選手権参加者には JAF ゼッケンが支給される)
- B** 高さ 20cm のカー No. を左右のリアガラスに表示する。(蛍光オレンジ色)
- C** 43×21.5cm のラリープレートをボンネットに表示する。
- D** 15×15cm のカー No. をリアウインドガラスに表示する。(蛍光オレンジ色)
- E** 30×10cm のラリープレートをリアガラス中央に表示する。
- F** 左右のリアウインドにドライバー、コドライバー名を高さ 6cm 文字間隔 1cm でテキスト表示する。
(これは支給されない)



付則 5：ドライバーの安全装備 (Extracts from FIA ISC Appendix L relating to overalls, helmets and any other safety requirements)

All competitors are reminded of Appendix L of the FIA International Sporting Code, in particular its Chapter III - Drivers' Equipment.

Helmets (Appendix L, Chapter III, Art. 1)

All crews must wear crash helmets homologated to one of the following FIA standards:

8858-2002 or 8858-2010 (Technical List N°41),

8859-2015 (Technical List N°49),

8860-2010 (Technical List N°33), or

8860-2018 or 8860-2018-ABP (Technical List N°69)

Frontal Head Restraint (FHR, Appendix L, Chapter III, Art. 3)

All crews must use FIA approved FHR systems homologated to FIA standard 8858.

Approved FHRs, anchorages and tethers are listed in Technical List N° 29.

See also helmet compatibility chart in Appendix L, Chapter III, Art. 3.3.

Flame-resistant clothing (Appendix L, Chapter III, Art. 2)

All drivers and co-drivers must wear overalls as well as gloves (optional for co-drivers), long underwear, a balaclava, socks and shoes homologated to the FIA 8856-2000 standard (Technical List N°27) or 8856-2018 (Technical List N° 74). Please pay special attention to the prescriptions of Art. 2 concerning embroidery and printing on flame-resistant clothing (manufacturer certificates etc.) as well as concerning the correct wearing of the clothing elements! See also Regional Rally Sporting Regulations, Article 53.1.

Biometric Devices (Appendix L, Chapter III, Art. 2.1)

Drivers may wear a device to collect biometric data during racing.

If the biometric device is integrated into a protective garment homologated to FIA Standard 8856, the garment shall be homologated to FIA Standards 8856 and 8868-2018.

If the biometric device is a stand-alone device, then the device must be homologated to FIA Standard 8868-2018 only. This device must be worn in addition to the garment homologated to FIA Standard 8856.

Wearing of jewellery (Appendix L, Chapter III, Art. 5)

The wearing of jewellery in the form of body piercing or metal neck chains is prohibited during the competition and may therefore be checked before the start.

RELATED LINKS:

FIA International Sporting Code and appendices:<https://www.fia.com/regulation/category/123>

FIA Technical Lists:<https://www.fia.com/regulation/category/761>

付則 6 : Rallysafe コンペティターユーザーマニュアル

GPS セーフティトラッキングシステムの操作説明書は、以下のリンクから入手できます。

トラッキングシステムの概要。

<https://rallysafe.com.au/>

トラッキングシステムのユーザーマニュアルです。

<https://rallysafe.com.au/competitors-tm/>

付則 7：全日本ラリー選手権、その他のクラスの特別規則

6. 広告およびラリープレート

両フロントドアには JAF ゼッケンが支給される。

7. タイヤ

- 7.1 本競技会で使用できるタイヤ本数は10本までとする。
- 7.2 FIA 公認タイヤについて、使用は認められない。ただし、FIA 公認タイヤのうち、JATMA YEARBOOK に記載されているもの、またはこれと同等なものであり、かつ公道走行が認められているタイヤについては使用することができる。下記事項を満たしたタイヤを使用すること。ただし、下記(1)による縦溝のみを有したタイヤおよびスノータイヤ(「M+S」、「M・S」、「M & S」の表示があるタイヤ)の使用は認められない。
 - 1) タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有していること。
 - 2) 当該縦溝はトレッドウェアインジケータ(スリップサイン)が出るまで維持されていること。
- 7.3 本競技会では、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングする。併せてスペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとする。なお、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員長長の許可を得ることにより、新たにマーキングがされた他のタイヤに交換が許される。
- 7.4 タイヤマーキング時いかなる場合においても、スリップサインが出ていないこと。
- 7.5 タイヤウォーム(蛇行走行等)の行為は指定された場所で行うこと。指定された場所以外でタイヤウォーム行為を行ったクルーは審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用される。